

2011年8月11日

横浜ゴムのタイの天然ゴム加工工場、第一期植樹祭を実施

横浜ゴム（株）のタイの天然ゴム加工会社ワイ・ティー・ラバー（Y. T. Rubber Co., Ltd. = YTRC）は8月6日（土）、スラタニ県にある同社工場敷地内で「YOKOHAMA 千年の杜」プロジェクトの第一期植樹祭を開催した。

植樹にあたっては、シリン・ゲオライヤッド博士（タイ宮内庁勤務／横浜国立大学で博士号取得）から現地環境に適した樹種の選定や苗木の調達先の斡旋、植樹後の手入れなどについて指導を仰いだ。当日は YTRC の天野義夫社長や従業員のほか、地元の自治体や小学校の代表者、地域住民の方など合計 400 名が参加した。また、日本から宮脇昭氏（植物生態学者／横浜国立大学名誉教授）や横浜ゴムの富永靖雄相談役も参加し、27 種、1,900 本を植樹した。なお、シリン博士は宮脇氏の横浜国立大学時代の教え子。

YTRC は、品質的にバラツキの少ない天然ゴムの安定的な調達、高精度な天然ゴム加工技術の蓄積、天然ゴムの物性コントロールと品質管理能力の向上などを目的に 2008 年 9 月に設立された横浜ゴム自前の天然ゴム加工会社。2010 年 5 月から操業を開始しており、従業員数は 230 人（2011 年 7 月末現在）、月間生産能力は 3,000 トンとなっている。

横浜ゴムは、創業 100 周年の 2017 年に向けて国内外の全生産拠点に 50 万本植樹し杜を創生する「YOKOHAMA 千年の杜」プロジェクトを 2007 年にスタートした。YTRC の植樹により、2011 年 8 月までの植樹本数は合計約 20 万本に達している。



植樹直前の様子



植樹祭の様子

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）広報部 担当：木下
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570